

教育振興基本計画策定事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	教育庁	課名	教育政策課	課長名	片柳 成彬	
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H30 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	直営			経過年数					2 年			
補助率	—											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン	[元気な社会]			関連する県の計画等		[福井県教育振興基本計画]					
<p>[事業目的]</p> <p>平成27年12月に策定した「福井県教育振興基本計画」の計画期間が平成31年度をもって終了するため、平成30年度から新たな福井県の教育の指針となる次期計画の策定に着手する。(根拠法令：教育基本法第17条第2項)</p>												
<p>[事業内容]</p> <p>○国が「第3期教育振興基本計画」(平成30年度から平成34年度)を平成29年度に策定</p> <p>○平成30年度は、有識者から意見を得るため「ふくい教育振興推進会議」を設置し、基本的な方針(次期計画で実行する項目)を取りまとめた。全6回。県内外の有識者・団体から14名の委員を選定</p> <p>○平成31年度は、具体的な施策を検討し、次期計画および大綱(平成32年度から平成36年度)を策定する。</p>												
[受益者] 県民						[想定される受益者数] 約770,000人						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価				
・ふくい教育振興推進会議 6回開催								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

教育振興基本計画策定事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	教育庁	課名	教育政策課	課長名	片柳 成彬				
事業主体	県				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H30 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度	
事業実施方法	直営											経過年数			2 年
補助率	—														
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等								
予算額	1,663					1,663									
[予算額の推移等] (単位：千円)															
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点								
当初予算額の推移					986	1,663	・31年度は冊子を作成								
2月現計予算額の推移					986										
決算額の推移															
前年度までの 主な増減理由															
[成果指標等の推移]															
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠								
成果指標	委員会開催回数 (目標)				(3)	(2)									
	実績				6										
活動指標	(目標)														
	実績														
他県の状況	・全都道府県で計画策定					関連事業の有無・役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							

教員自主研究活動支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	教育庁	課名	教育政策課	課長名	片柳 成彬		
事業主体	教員、教員で構成する研究会				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H28 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度	
事業実施方法	補助												
補助率	県10/10：(1)(2)(3)(4)、県1/2：(5)												
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [福井から人材育成]				関連する県の計画等		[福井県教育振興基本計画]						
<p>[事業目的]</p> <p>今後10年間で約4割の教員が退職する中で、若手教員の育成を含む教員の授業力向上は急務な課題であるため、教員のグループによる自主的な研究活動を支援し、その成果を県内教員が共有することにより、指導力の向上を図る。</p>													
<p>[事業内容]</p> <p>(1) 若手教員学習会 対象：若手教員グループ ・生徒指導、学級経営、保護者対応について情報交換。アドバイザーを招聘し指導や助言を受け研究実践 (10,000千円：100千円×100件)</p> <p>(2) 指導方法研究等 対象：小・中・高教研の教科部会 ・授業改善に向けた効果的な指導方法の研究や教材開発 (6,000千円：300千円×20件)</p> <p>(3) 授業実践研究 対象：国公立の幼・小・中・特支の学校の個人またはグループの教職員 ・教員の自己啓発や指導力向上のための指導方法の研究や教材開発 (2,400千円：200千円×12件)</p> <p>(4) 出版活動 ・研究成果を共有するための出版物発行 (800千円：400千円×2件)</p> <p>(5) 教職大学院派遣 ・福井大学教職大学院の派遣研修教員に対する助成 (2,115千円：141千円×15人 [入学金の1/2相当])</p>													
[受益者] 小・中・高等学校の教員						[想定される受益者数] 約7,000人							
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		<input type="checkbox"/> 市町単位で実施する研修会等と連携し、成果を共有					
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価					
[H29年度実績] <input type="checkbox"/> 若手教員学習会 100件 <input type="checkbox"/> 授業実践研究 12件 <input type="checkbox"/> 教職大学院派遣 14件				<input type="checkbox"/> 指導方法研究 20件 <input type="checkbox"/> 出版活動 2件				<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 整理統合		<input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止		<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> その他	
[H30年度実績] <input type="checkbox"/> 若手教員学習会 100件 <input type="checkbox"/> 授業実践研究 12件 <input type="checkbox"/> 教職大学院派遣 14件				<input type="checkbox"/> 指導方法研究 19件 <input type="checkbox"/> 出版活動 2件									

教員自主研究活動支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	教育庁	課名	教育政策課	課長名	片柳 成彬					
事業主体	教員、教員で構成する研究会				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	□ 実行予算		事業 開始 年度	H28 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度		
事業実施方法	補助					□ 法定受託事務			■ 補助金						□ その他	
補助率	県10/10：(1)(2)(3)(4)、県1/2：(5)															
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等										
予算額	21,315			繰入 21,315	0	教員指導力向上基金繰入金										
[予算額の推移等]												(単位：千円)				
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点									
当初予算額の推移			9,000	21,315	21,315	21,315										
2月現計予算額の推移			10,358	20,924	20,584											
決算額の推移			10,110	18,600												
前年度までの 主な増減理由		・H29から、「教員自主研究活動支援事業」に「教員指導力向上奨励事業」を組み入れ。														
[成果指標等の推移]																
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠									
成果指標	研究等成果報告件数 (件)	(目標)	(84)	(149)	(149)	(149)	指導方法や関連教材開発、研修講座等での活用									
		実績	84	148	147											
活動指標	研究等申請件数 (件)	(目標)	(84)	(149)	(149)	(149)	(1)若手 100 (2)指導方法研究等 20 (3)授業実践研究 12 (4)出版活動 2 (5)大学院派遣 15									
		実績	84	157	147											
他県の状況	○自主研究会に対する補助金は対象や用途を制限して支給する。 ・石川県：いしかわ師範塾「自主的研究会支援事業」 2,000千円(1回上限300千円) ・富山県：教師の学び支援塾事業(1,500千円) 教師力向上支援事業(4,500千円) 小学校、中学校教育研究会に計1200千円 ○大学院派遣研修に対して、各県独自に助成を行っている。 ・石川県、富山県：大学院修士課程には、入学金、授業料を全額補助 ・石川県：教職大学院については入学金を半額負担 授業料大学と本人が半額負担					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)								

「福井県きぼう応援海外留学奨学金」給付事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	教育庁	課名	教育政策課	課長名	片柳 成彬	
事業主体	県内高校生				事務 区 分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区 分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H28 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助											
補助率	定額											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [福井から人材育成]				関連する県の計画等		[福井県教育振興基本計画]					
[事業目的]												
世界を舞台に活躍できる人材を育成するため、海外の高校へ長期留学する高校生を支援する。												
[事業内容]												
<ul style="list-style-type: none"> ・対象者：当該年度4月現在、福井県の高校に在籍する日本国籍を有する生徒 ・留学期間：1年間または2年間 ・条件：教育上有益であると認められる留学計画であることに加え、留学の普及啓発活動に協力すること ・給付額：1年間留学の場合 60万円/年 2年間留学の場合 (アジア) 250万円/年、(その他) 300万円/年 												
[受益者] 県内高校生						[想定される受益者数] 6人						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価				
・1年留学 3名、2年留学 1名(アジア)の計4名に支援				・1年間留学の支援額を年間30万円から60万円に増額 ・1年間留学の支援人数を3人から4人に増員				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

「福井県きぼう応援海外留学奨学金」給付事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	教育庁	課名	教育政策課	課長名	片柳 成彬			
事業主体	県内高校生				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H28 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助					経過年数	4 年							
補助率	定額													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	7,900			繰入 7,900	0	福井県奨学育英基金繰入金								
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点							
当初予算額の推移				12,800	6,400	7,900	○1年留学の補助を1人30万円から60万円に増額 ・2年間留学 250万円×1名+300万円×1名=550万円 ・1年間留学 60万円×4名=240万円							
2月現計予算額の推移			23,400	13,400	5,900									
決算額の推移			19,522	13,023										
前年度までの 主な増減理由		・平成30年度から、基金会計への繰出しをふるさと県民局で計上												
[成果指標等の推移]														
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	給付件数	(目標)		(4)	(5)	(5)	(6)	1年留学 4名、2年留学 2名						
		実績		4	4	4								
活動指標		(目標)												
		実績												
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 福井県きぼう応援奨学金 (役割分担) ・低所得世帯の高校生への支援						

「夢や希望を育て未来を築く教室」開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	教育庁	課名	教育政策課		課長名	片柳成彬			
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業開始年度	H26 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H31 年度			
事業実施方法	直営、委託														
補助率	—														
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [福井から人材育成]				関連する県の計画等		[福井県教育振興基本計画]								
[事業目的]															
<p>高校生が将来に向けて具体的な目標を持ち、それぞれの目標に向かって学習意欲を高めていけるよう、福井県ゆかりの企業経営者等による授業を行い、生徒による発表や質疑応答を行う。</p>															
[事業内容]															
<p>・ 福井県ゆかりの講師（ふるさと先生）による授業 講師数 17名程度（伊藤忠会長 小林栄三氏、コマツ会長 野路國夫氏、ジェイティービー会長 田川博己氏 等） 実施校数 高校26校（延べ30回の授業）</p>															
[受益者] 県内高校生						[想定される受益者数] 約1,200名									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況									
[事業の評価]															
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価							
<p>・ ふるさと先生17名が27校で授業を実施（私立高校含む）</p>								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了					
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					

「夢や希望を育て未来を築く教室」開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	教育庁	課名	教育政策課	課長名	片柳成彬			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 ■ その他		事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	直営、委託													
補助率	—													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等							
予算額	3,084				3,084									
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点							
当初予算額の推移		4,315	3,641	3,359	3,084	3,084								
2月現計予算額の推移		6,171	2,857	2,403	2,829									
決算額の推移		4,438	2,799	2,374										
前年度までの 主な増減理由		・ H28～H30：委託料の実績による減額												
[成果指標等の推移]														
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	ふるさと先生による授業 実施校数	(目標)	(20)	(23)	(25)	(26)	(26)							
		実績	21	25	26	27								
活動指標		(目標)												
	実績													
他県の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 石川県 世界規模で活躍する企業経営者の講演会を実施 ・ 富山県 職業観、勤労観を育てるための企業経営者等による講演を実施 					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)						

シニア・ティーチャー学力応援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	教育庁	課名	教育政策課	課長名	片柳 成彬	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H27 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	直営			事業経過年数					5 年			
補助率	—											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [福井から人材育成]				関連する県の計画等		[福井県教育振興基本計画]					
[事業目的]												
福井の高い学力を維持し更に向上させるため、退職教員を活用して、児童・生徒の学習支援を行う。												
[事業内容]												
(1) 退職教員を派遣し、児童・生徒への学習支援を行う。 (2) 活用方法 小学生 外国語活動の支援 理科(観察・実験)の支援 中高生 補充学習の支援												
[受益者] 小・中・高の児童・生徒						[想定される受益者数] 約10,000人						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		・小中学校に配属するシニア・ティーチャーの人材確保の協力を依頼				
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価				
シニア・ティーチャー配置人数 ・小学校 107人 ・中学校 67人 ・高校 33人				・事業の一部を廃止(NHKラジオ番組レポート作成業務完了)				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 3,314	
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

シニア・ティーチャー学力応援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	教育庁	課名	教育政策課	課長名	片柳 成彬	
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H27 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H31 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	22,740	7,580			15,160	教育支援体制整備事業費補助金						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点						
当初予算額の推移		23,576	26,054	26,054	22,740	・事業の一部を廃止（NHKラジオ番組レポート作成業務完了）						
2月現計予算額の推移	7,640	23,576	26,054	26,054								
決算額の推移	6,800	21,415	24,170									
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	学校支援派遣時間（h）	(目標) (3,820)	(11,788)	(13,027)	(13,027)	(13,027)						
		実績 3,400	10,708	9,881								
活動指標	シニア・ティーチャーの 人数（人）	(目標) (100)	(150)	(200)	(200)	(200)						
		実績 141	194	195								
他県の状況	京都府 ・「セカンドラーニング教室」 富山県 ・「中学校放課後学習支援推進事業」 ・「放課後子ども教室推進事業」					関連事業の有無・ 役割分担	■ 無 □ 有 事業名 （役割分担）					

課題解決型学習モデル開発事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	教育庁	課名	教育政策課		課長名	片柳成彬			
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H28 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H32 年度			
事業実施方法	直営														
補助率	—														
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [福井から人材育成]				関連する県の計画等		[福井県教育振興基本計画]								
[事業目的]															
平成32年度からの主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度等を多面的・総合的に評価する大学入学者選抜改革に向け、プロジェクト学習を指導できる教員の育成を、学校、県教育総合研究所、大学（福井大学教職大学院）が連携し実施する。															
[事業内容]															
県内6ブロックのモデル校においてプロジェクト学習を研究・実践し、成果を県内高等学校教員に普及する。															
(1) モデル校 羽水高校（福井地区）、敦賀高校（二州地区）、若狭高校（若狭地区） 丸岡高校（坂井地区）、勝山高校（奥越地区）、鯖江高校（丹南地区） ※予定 (2) スケジュール ・ 4月：キックオフセミナー（会場：教育総合研究所） 大学教授等による講演（県外大学1名、福井大学1名） ・ 4～2月：モデル校での研究、実践「総合的な学習の時間」等におけるプロジェクト学習の研究と実践 テーマ例：防災、少子高齢化、環境・エネルギー、地域産業振興 等 ・ 8月：中間報告会（会場：教育総合研究所） モデル校の活動報告（教員による報告）、大学教授等によるアドバイス（県外大学1名 福井大学1名） ・ 3月：成果報告会（会場：教育総合研究所） モデル校の成果報告（生徒、教員による報告）、大学教授等によるアドバイス（県外大学1名、福井大学1名）															
[受益者] 高校生						[想定される受益者数] 約5,000人									
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況									
[事業の評価]															
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価							
・モデル校毎にテーマを設定し、課題解決型学習を実施								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了					
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					

課題解決型学習モデル開発事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	教育庁	課名	教育政策課	課長名	片柳成彬	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H28 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務						
補助率	—											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	2,773			繰入 2,773	0	教員指導力向上基金繰入金						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点					
当初予算額の推移			979	3,876	2,773	2,773						
2月現計予算額の推移			979	2,889	2,773							
決算額の推移			913	2,796								
前年度までの 主な増減理由	・平成29年度は東京での国際会議に参加（生徒35名）											
[成果指標等の推移]												
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	課題解決学習の評価基準 の作成（件）		(0) 実績 0	(1) 1	(1)	(1)						
活動指標	活動成果発表回数		(3) 実績 3	(3) 3	(3)	(3)						
他県の状況	広島県 ・高等学校課題発見・解決学習推進プロジェクト事業 課題発見・解決型学習に関するカリキュラム等を研究開発 ・広島創生イノベーション事業 海外のパートナー校と地域課題について研究 和歌山県 ・イノベーションスクール推進事業 地域社会に貢献できる人材の育成 石川県 ・探究スキルの育成事業 論理的思考力を高める授業の実践研究					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)				

教育 I C T 環境整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	教育庁	課名	教育政策課	課長名	片柳 成彬				
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度			
事業実施方法	直営、委託														
補助率	—														
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [福井から人材育成]				関連する県の計画等		[福井県教育振興基本計画]								
[事業目的]															
I C T 機器を効果的に活用し授業の効率化等を図るとともに、新学習指導要領や大学入試改革に対応するため、県立高等学校の I C T 環境を整備する。															
[事業内容]															
<p>(1) 普通教室へのプロジェクター等の整備 板書時間の短縮や様々な教材の提示による授業の効率化・質の向上のため、高等学校全普通教室にプロジェクター等を整備する。 ○整備機器 プロジェクター(426教室)、教員用タブレット端末(531教室)、無線LAN(477教室)</p> <p>(2) 活用の支援 教員の I C T 機器の活用を支援するため、活用講習会等を開催する。 ①操作・活用方法研修会 機器の操作方法および授業での活用方法の研修を実施 ②ヘルプ・デスク 電話相談窓口を開設し、ソフト・ハードの操作方法等の問い合わせに対応</p> <p>(3) 整備スケジュール ○平成30年度 13校 236教室(プロジェクター236、タブレット236、無線LAN236)、教材共有サイト改修 ○平成31年度 14校 295教室(プロジェクター190、タブレット295、無線LAN241)</p>															
[受益者] 県立高等学校生徒						[想定される受益者数] 約16,000人									
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 スマート教育推進事業 (実績) 平成26年度～28年度の3年間で1,371台の生徒用タブレットを整備 ・モデル校 12校で実施					市町との連携状況									
[事業の評価]															
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価							
・県立高校13校にプロジェクター等の I C T 機器を導入								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了					
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					

教育 I C T 環境整備事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	教育庁	課名	教育政策課	課長名	片柳 成彬			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 ■ その他		事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	直営、委託													
補助率	—													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等							
予算額	154,618	108,232			46,386	電源立地地域対策交付金								
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点							
当初予算額の推移					173,014	154,618								
2月現計予算額の推移					134,144									
決算額の推移														
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	I C T 用教材数 (目標) 実績				(250)	(250)								
活動指標	I C T 機器整備学校数 (目標) 実績				(13) 13	(14)								
他県の状況	富山県 ・ I C T 教育推進事業 予 算 額：62,750千円 タブレット整備台数：498台 対 象 校 数：15校					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)						

先端教育研究センター研究推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	教育庁	課名	教育政策課		課長名	片柳 成彬			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度			
事業実施方法	直営														
補助率	—														
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [福井から人材育成]				関連する県の計画等		[福井県教育振興基本計画]								
[事業目的]															
教育総合研究所の開所を機に新たに設けた「先端教育研究センター」において、県内外の大学教員等の専門家とともに、現在から近い将来にかけての教育課題に関する先端的な研究を進め、学校現場で活用できる教材の作成や、教員研修への反映などにより、研究の成果を学校に還元する。															
[事業内容]															
(1) 特別研究員の配置 研究テーマごとに造詣の深い大学教授等を特別研究員として招聘し、教育総合研究所教科研究センターと連携して研究活動を実施することにより、研究の充実を図る。 【平成31年度研究テーマ(案)】 ①小学校教科英語における評価の研究 ・CAN-DOリストを基にしたパフォーマンステスト、SASA小学校英語の研究 ②科学的思考力を磨く理科教育の研究 ・実験観察から科学的な見方、考え方を身に付けていく理科のモデル授業の開発 ③教育相談における「チーム学校」に関する研究 ・心理、福祉の専門家を活用したチーム支援による望ましい学級経営および学校教育相談体制の研究															
[受益者] 小学校・中学校・高校の教員および児童・生徒						[想定される受益者数] 約90,000人									
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況									
[事業の評価]															
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価							
①先進的英語教育 ・「コーパスを活用した中学生のための英語表現集」の作成 ・小学校の教科化に向けた「単元別CAN-DOリスト」等の作成 ②先進的理科教育 ・化学的思考を育てる物理実験集の作成 ・実験配信コンテンツの作成 ③教育相談 ・「持続可能な幸せを育む学校づくり」の研究								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了					
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					

先端教育研究センター研究推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	教育庁	課名	教育政策課	課長名	片柳 成彬					
事業主体	県				事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H29 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度					
事業実施方法	直営															
補助率	—															
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源	国庫、その他財源の名称等									
予算額	2,532					2,532										
[予算額の推移等] (単位：千円)																
区 分	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点										
当初予算額の推移			2,088	2,932	2,532											
2月現計予算額の推移			2,088	2,932												
決算額の推移			2,058													
前年度までの 主な増減理由	・30年度から特別研究員を2名から3名に増員															
[成果指標等の推移]																
区 分	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠										
成果指標	①小学校CAN-DOリスト関係の各種資料を利用した教員の満足度(5段階) (目標) 実績				(4.0)	(4.1)	・アンケートによる満足度調査結果									
	②先端教育的理科教育開発した理科実験授業の受講生徒の満足度(5段階) (目標) 実績			(4.2) 5	(4.2)	(4.3)										
活動指標	①小学校教科外国語の評価の研究(補助資料の開発数) (目標) 実績			(2) 0	(2)	(2)										
	②先端教育的理科教育物理のモデル授業の開発数 (目標) 実績			(5) 3	(5)	(5)										
他県の状況	教育研究所・教育センターと大学との連携は全国で多数実施。 【石川県】 学力調査の分析について、金沢大学と共同研究					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								

教育関係資料の活用事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	教育庁	課名	教育政策課	課長名	片柳 成彬	
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H29 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営			事業年度					経過年数	3 年		
補助率	—											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン	[元気な社会]			関連する県の計画等		[福井県教育振興基本計画]					
<p>[事業目的]</p> <p>教育総合研究所にある教育資料や新聞記事等を活用した時事問題の学習用資料により、生徒の地域や社会の出来事への関心を高め、意欲的に社会参画する生徒を育成する。また、教育に有益な図書を教員に紹介することにより、図書を活用した学習活動を支援する。</p>												
<p>[事業内容]</p> <p>○新聞記事等を活用した時事問題の中高校生向き学習用資料作成 <例> I：政治・経済・社会 ・18歳選挙権と政治参加について ・働き方改革について ・伝統とふるさとについて ・少子高齢社会について II：科学技術 ・生命科学の技術について（臓器移植、脳死、iPS細胞） III：自然・環境 ・地球温暖化について ・災害と防災・減災について IV：国際 ・地域紛争について ・人口増加と貧困について</p> <p>○図書レビュー作成 新聞や教育関連雑誌で紹介されている内容をまとめたレビューを作成し、教員に紹介 教育総合研究所の教育図書館の貸出利用につなげる。</p>												
[受益者] 小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の教員						[想定される受益者数] 約7,000人						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価				
○平成29年度末実績 ・時事問題100事例を作成 ・図書レビュー104件を作成								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

教育関係資料の活用事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	教育庁	課名	教育政策課	課長名	片柳 成彬		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営												
補助率	—												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	1,800				1,800								
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点						
当初予算額の推移				2,448	2,448	1,800							
2月現計予算額の推移				2,448	2,448								
決算額の推移				2,260									
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	図書レビューHP閲覧数 (目標) 実績			(1,370) 4,083	(1,644)	(1,644)	平成29年度：137 (H29年度7月閲覧数) × 10ヶ月 = 1,370 平成30年度：137 (H29年度7月閲覧数) × 12ヶ月 = 1,644						
活動指標	図書レビューHPアップ 数 (目標) 実績			(100) 104	(100)	(100)	図書レビュー 作成 9冊/月 × 12ヶ月 = 108冊、HPアップ数100冊						
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						